

ー よく考えて学習する子、豊かな心の子、健康でたくましい子 ー



創立108周年

発行者 中山 幸浩(校長)

希望の虹



崎小校区人間力向上推進実践発表会

11月18日(日)に「崎本部校区人間力向上推進実践発表会」が開催されました。保護者、地域の皆様多数のご参観のもと、学校での人間力向上への取り組みを教頭が報告しました。その後、各学年の教育活動の様子(以下の写真)を児童が発表しました。

家庭地域部会の発表では、これまでの取り組みと保護者の方言劇「大きなかぶ」が披露され、有意義な発表会となりました。全ての学年で、学校での実践の様子が表現されていました。終了後、教育長からは「日ごろの取組がよく表現されて本当に素晴らしい。感動しました」と。地域の方からは「感動しました」「(子どもたちの発表を見ると)元気ができるさあ!」と、多くの感動と喜びの声が聞かれました。



三線「かぎやで風」で幕開け



1・2年生(上の写真)は「崎小の1日」と題し、各教科で学んだ成果を披露しました。



3・4年生(上の写真)ipadを活用して「ウミガメ学習」で学んだことを発表。5年生

(右写真)は「あいさつの仕方」「名刺の渡し方」「マナー」など職場見学を通して学んだことを発表しました。

最後に全校児童で群読「祭り」を、また、合奏で「さんぽ」を披露しました。



児童会「募金活動」の取組

■～世界中の貧しい子どもたちへ～

10月31日(水)に児童会朝会が行われ、5年生の江口まこさん、前田さくらさんから児童会の「募金活動」の取組が紹介され、11月1日



～12月7日までの期間、全校児童で取り組むことになりました。方法としてペットボトルキャップや牛乳パックを集め、それぞれリサイクルに回してお金に換え、国際ボランティアを通して、世界中の恵まれない子供たちを支援するというものです。ご家庭でも話題にして頂き、取り組みをお願い致します。

教育委員会の「町学推訪問」

■人間力向上推進の状況・児童の実態を視察

10月31日(水)に町教育委員会ご一行8名が本校を訪問し、人間力向上をめざし推進している状況を視察しました。訪問では、授業視察の後、学校教育の推進状況を教頭が説明しました。その後、学校課題である複式学級の状況や今後の取組について意見交換し、家庭と連携した学習や学習進度の早い児童への対応等について指導助言を頂きました。学校と行政が連携した教育推進を互いに確認しました。



異文化理解ハロウィンパーティー開催

■異文化にふれ、ファンタジーを楽しむ

10月31日(水)の午後に「ハロウィンパーティー」が行われました。保護者、先生方が協力し、この日のために旧幼稚園を「魔法魔術学校」へと大変身させました。当日は、児童も保護者も仮装し、校長も動画の演出に加わるなど、充実した内容で児童も笑顔があふれ、ゲームや薄暗い中で幻想的なファンタジーや仮装などを楽しみました。

